

現職14人 新人8人

22人の新議員決定

―南丹市議会議員一般選挙―

今回の選挙は、初めて市全域を一つの選挙区として執行し、27人の候補者が22の議席を巡り激戦を繰り広げました。

投票結果は、当日の有権者数が28,336人、投票者数が20,951人で、投票率は、投票日当日朝の雪の影響もあってか、73.94%となり、平成18年2月の前回選挙の投票率80.53%から6.59%下がりました。

開票は、午後9時20分から南丹市国際交流会館で開始。多くの関係者が投票箱から取り出された投票紙の行方を見守る中、開票作業は左表のとおりです。

候補者別得票数(表)

当	氏名	得票数	所属
当	今面 不悖	1,134	無・新
当	仲 絹枝	1,052	共・現
当	川勝 儀昭	1,043	無・現
当	高野 美好	989	共・現
当	谷 幸	957	無・新
当	木戸 徳吉	951	公・新
当	村田 正夫	931	無・現
当	林 茂	910	公・新
当	森 爲次	886	無・現
当	廣瀬 孝人	834	無・新
当	山下 澄雄	812	民・新
当	矢野 康弘	802	無・現
当	川勝 眞一	793	無・現
当	井尻 治	783	無・現
当	小中 昭	770	無・現
当	仲村 学	749	無・現
当	山下 秋則	736	無・新
当	大町 功	705	無・新
当	大西 一三	695	共・現
当	森 嘉三	674	無・現
当	松尾 武治	659	無・現
当	橋本 尊文	641	無・現
	末武 徹	574	無・現
	井上 勝之	514	無・新
	塩貝 孝之	507	無・新
	松本 幸男	304	無・新
	藤林 重麿	295	無・新

新議員の顔ぶれ

新議員の皆さんの紹介、今後4年間の抱負などについて聞きました。

<記載内容>

氏名(年齢(2月7日現在)/所属党派・新現の別/職業/住所/趣味) 選挙をとおして感じたこと、任期中に取り組みたいことなど

(得票順に掲載。敬称略。所属党派の略称は、無=無所属、共=共産党、公=公明党、民=民主党)

なか きぬえ
仲 絹枝
(52/共・現/無職/八木町/映画鑑賞)



一人一人の“いのち”が大切にされ、だれもが安心して暮らせる福祉優先のまちづくりを目指し、皆さんの声をしっかり市政に届けます。

いまにし もとらす
今面 不悖
(63/無・新/農業/園部町/盆栽、温泉巡り)



高齢化が進行する中、地域住民が高齢者を守るのかが課題。旧町間の融和を図り、南丹市の個性づくりと市としての基盤の整備を目指す。

きど とくきち
木戸 徳吉
(57/公・新/農業/美山町/音楽鑑賞)



高齢世帯が多く、より一層の福祉の充実を痛感。農林業の振興で働く場の確保とともに、一人でも多く採用していただける企業の誘致。

たに みゆき
谷 幸
(59/無・新/農業/八木町/料理、菓子づくり)



地域や女性の声を市政に届け、安心して子育てできるまちづくりや福祉を守る。まあるく、やさしく、ほほえみあるまちを目指す。

たかの みよし
高野 美好
(62/共・現/農業/美山町/鮎友釣り、スキー)



住民サービスの低下、負担の増加に対する不満が多い。特に周辺部に住む人の不安は大きい。弱い立場の人に光が当たる市政にチェンジ。

かわかつ のりあき
川勝 儀昭
(49/無・現/農業/八木町/読書、スポーツ)



市民の期待と重責を再認識した。若者の定住対策と地元産業の振興。真の市民参加による行政推進。財政再建により地元要望の実現。